

2021 年度（令和 3 年度）

学校評価（自己評価）

札幌三育幼稚園

<p style="text-align: center;">I 保育の計画性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園の教育理念・教育方針の理解 ・幼稚園教育要領の理解 ・教育課程の編成 ・指導計画の作成 ・環境の構成 ・保育と計画の評価・反省
<p>保育の計画性でよく出来ていると思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園の教育理念や教育方針に共感し理解している。 ・園の目指す幼児の姿を具体的にイメージできている。 ・園の方針を施行計画や保育に生かそうとしている。 ・異年齢の幼児が自然に交流できるような環境構成をしている。 	
<p>保育の計画性でこれからの課題と思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園の方針、園長の考え、幼稚園教育要領について園長や教職員と話し合う。 ・園内研修をし、保育の質を高める。 ・指導計画は教育要領、教育課程、幼児の実態などをもとに考えて作成する。 ・指導計画書に基づいて、幼児が主体的に関わりたくなるような環境構成をする。 	
<p style="text-align: center;">II 保育の在り方、 幼児への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康と安全への配慮 ・幼児の見とりと理解 ・指導とかかわり ・保育者同士の協力・連携
<p>保育の在り方、幼児への対応でよくできていると思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体調が悪そうなときは、適切な処置を行いすぐに家庭へ連絡している。 ・清掃や換気、採光、室温などに気を付けている。 ・一人ひとりの幼児をよく観察し、周囲にも目を配るよう心がけている。 ・幼児の話をよく聞き、言葉にならない思いやサインを受け止め、ありのままの姿を受け入れようとしている。 ・心のよりどころとして幼児とのスキンシップをとるようにしている。 ・幼児を無視したり、体罰を加えることはどのような場合でもしていない。 ・クラスに関係なくその場にいた教師が適切な言葉がけや対応をしている。 ・幼児のことについて常に保育者同士で話し合い、クラス、学年を超えて情報を共有している。 	
<p>保育のあり方、幼児への対応でこれからの課題と思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児の理解のために家庭での生活を踏まえ、保護者と話し合う。 	

<p style="text-align: center;">Ⅲ 保育者としての 資質と能力・良識・適正</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家としての能力・良識・義務 ・ 組織の一員としてのありかた ・ 保育の楽しみ・喜び ・ まわりを感じ取れる完成・アンテナ
<p>保育者としての資質や能力でよく出来ていると思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園の重要書類を持ち出さない。 ・ 自らの健康にも配慮し、保育をする上での安全にも気を付けている。 ・ 園の消耗品や教材は節約して使っている。 ・ 幼稚園の電話やコピー、紙や教材などを私用に使っていない。 ・ 感謝の気持ちを言葉などで表している。 ・ 上司や先輩に対しては敬語を使い、教職員のプライバシーについてほかに漏らしたりしていない。 ・ 特に配慮を要する幼児が望ましい方向へと変容していく過程に喜びを感じる。 ・ 自然に対する感性を持ち、命の尊さを感じている。 	
<p>保育者としての資質や能力でこれから課題と思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ より高度な専門知識や技能を身につけようと研修する。 ・ 地域の事に関心をもつ。 ・ 様々な事に興味を持ち、視野を広げる。 	
<p style="text-align: center;">Ⅳ 保護者への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報の発信と受信 ・ 協力と支援 ・ 守秘義務の順守 ・ 対応上のマナー・良識 ・ クレームへの対応のしかた
<p>保護者への対応でよく出来ていると思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の子どもの様子は直接話をしたり、電話などをして伝えあっている。 ・ 保護者からの様々な訴え、要望、意見については安易に受けたり、断ったり無視しないで園長や主任に報告や相談をしている。 ・ 保護者、家族の情報、個々の子どもの情報は口外していない。 ・ 保護者の住所、電話番号など個人情報の管理については園の方針に従っている。 ・ 園のすべての保護者に対し、親しみを込めた挨拶や会話を心がけている。 ・ 保護者の国籍、思想、宗教により、また子どもの性差、障害、個性差などによって区別、差別していない。 ・ 保護者からのクレームがあった場合は、まず謙虚にその話を聞き、教職員全体で検討し、共通理解の上で対処している。 	
<p>保護者への対応でこれからの課題と思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者の要望などを受け止めて実行する場合は、そのことの教育的な意義付けをはっきりさせてからにする。 	

<p style="text-align: center;">V 地域の自然や社会との かかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自然・人々との関わり ・ 小学校との連携 ・ 地域への開放と支援
<p>地域の自然や社会とのかかわりでよく出来ていると思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未就園児クラスを実施した。 	
<p>地域の自然や社会とのかかわりでこれからの課題と思うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域とのかかわりがあまりないため、地域の自然や機関についてマップを作成するなど利用しやすい工夫をする。 ・ 地域開放や子育て支援の在り方について、教職員全体で話し合う。 ・ 地域の小学校の行事や公開授業に関心を持つ。 	
<p style="text-align: center;">VI 研修を研究</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修・研究への意欲・態度 ・ 教師としての専門性に関する研修・研究 ・ 遊具・教材に関する研修・研究 ・ 園内の環境に関する研修・研究 ・ 今日的課題に関する研修・研究 ・ 自らを高めるための学習
<p>研修と研究でよく出来ていると思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オンラインでの研修を受けることで、自分の保育を見つめなおすことができ勉強になった。 ・ 園の遊具や教材についてその特徴や基本的な使い方を知っている。 ・ 保育者間で意見を出し合って、より良い保育ができるように心掛けている。 	
<p>研修と研究でこれからの課題と思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教師としての専門性に関する研修・研究を積極的にうけ、保育に生かす。 	